綾部移住体験ツアー

冬の京都！

空き家の見学・改築編

12月12日(土)
～13日(日)

※募集締め切り 12月5日(土)



先輩移住者宅訪問



DIYに挑戦！



夜は移住者交流会

料金（1泊3食）

大人 16,000円

※お子さま料金はお問い合わせください。

料金に含まれるもの
・宿泊代　・体験代（古民家DIY体験/餅つき、しめ縄作り）
・食事　朝食(1)/昼食(1)/夕食(1)
・保険料　・市バス運賃

行程

12/12（土）
9:45 JR綾部駅集合
午前、先輩移住者の平田さん宅訪問。昼食後、空き家改修体験、空き家見学、新米移住者柳さん宅訪問。夜は移住者交流会、そしてお泊まりは農家民宿へ
12/13（日）
水源の里・鳥垣で地元の方とお餅つき体験、しめ縄作り。14時45分の市バスに乗車。15時20分綾部駅着解散

特徴

①全行程案内するのは綾部に移住して観光業を生業にする工忠照幸さん

②綾部市職員と空き家見学

③古民家改築体験！壁塗りをしてみよう！

④夜は移住者交流会

⑤宿泊は移住者が経営する綾部で人気の農家民宿

⑥最大７名の少人数催行

企画・運営
MATA TABI
matatabijourney@gmail.com

お問合せ
＆申込み

MATA TABI 京都府知事登録旅行業地域-676　代表兼総合旅行業務取扱管理者 工忠 照幸

主催：綾部市定住・地域政策課

こんな方々に会えます



平田　佳宏（ひらた　よしひろ）さん
昭和３７年、香川県生まれ。 高校卒業後、大学進学で東京へ。卒業後、広告会社「電通」に３０年間勤務。平成２７年、５２歳で早期退職とともに綾部市に古民家を取得し、夫婦で移住。 「自給自立」の生き方を目指し、米や野菜を作りながら地域紙「あやべ市民新聞社」に週３日勤務ほか、田舎暮らしを楽しむための学校イベント「田楽学校」を提案し、企画・運営に携わる。 ２人の娘は結婚し、大阪と京都で暮らしている。

工務店に改築依頼されたポイントなどの話を聞いてみましょう！

柳 拓磨 (やなぎ たくま)さん
柳 香菜子(やなぎ かなこ)さん
令和８年 １ 月に家族で神奈川県から綾部市へ移住。 子どもの誕生やコロナ禍をきっかけに移住先を探す中で、「半農半 X」を提唱する塩見直紀 さんの著書に影響を受け、移住を検討。現在は地元の酒造会社でお酒造りを学びながら農場で主に米作りに従事している。 クラフトビール作りや狩猟にも興味あり、妻は非常勤看護師として綾部市の診療所で働いており、将来的には農家民宿の経営も視野に入れている。
工務店と自分でDIYのハイブリッド改築の話を聞いてみましょう！



他にも民宿を営むこんな方々にも会えます！







案内人：工忠照幸さん　平成２５年綾部市へ移住。ゲストハウスを通し、地域の楽しさを国内外へ紹介している。